

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所はっぴーはうす 放課後等デイサービスびいす

公表日 2026年 2月 20日

利用児童数 4人

回収数 4人

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4					現在の利用定員は、活動スペースとの関係で適切に運営できております。今後も安全で快適な環境づくりに努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4					今後も適切な人員配置を維持し、安心・安全な支援に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4					今後も環境整備の見直しを行いながら、より良い支援環境の維持に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4					日頃より清掃・衛生管理を徹底し、こども達が安心して心地よく過ごせる環境づくりに努めております。また、活動内容に応じた空間設定を行い、安全面にも配慮した運営を行っております。
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					日々の支援において、子ども一人ひとりの特性や状況を丁寧に把握し、専門性を活かした支援の提供に努めております。今後も職員研修や情報共有を継続し、より質の高い支援の充実に努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4					公表内容と実際の支援が一致するよう努めております。今後も分かりやすい情報提供を継続します。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					今後も継続して丁寧なアセスメントと面談を行ってまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3			1		概ね適切に設定できていますが、一部に具体性が不足している可能性があるため、支援内容の記載方法を見直します。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					個別支援計画に基づき、適切に支援を実施できている事を確認しました。今後も、計画と実際の支援内容に相違が生じないように、職員間で共有を徹底し継続して取り組みます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3			1		活動内容が固定化しないよう工夫していますが、さらに多様なプログラムを取り入れられるよう見直しを行います。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4					今後も地域の子どもたちとの関わりの機会を大切にしていきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					今後も分かりやすい説明を心がけ、安心して利用していただけるよう努めます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					今後も保護者との面談を通して分かりやすい説明に努めます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4					今後も保護者のニーズを踏まえながら、継続して支援の充実に努めます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	4					引き続き日常的な連絡や面談を通して、健康面・発達面の状況を共有し、安心できる支援体制を維持します。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3			1		定期的な面談や助言は実施していますが、実施頻度や周知方法について見直しを行います。保護者がより相談しやすい体制づくりに努めます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					今後も子どもや保護者の気持ちに寄り添った支援を継続してまいります。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3			1		保護者交流や家族支援の機会は設けていますが、実施回数や周知方法について見直しを行います。保護者同士やきょうだい同士が交流できる機会の充実に努めます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					今後も丁寧な対応を心がけ、安心して相談できる環境づくりを継続します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					引き続き個々の特性に応じた伝え方を心がけ、円滑なコミュニケーションを図ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4					今後も分かりやすい情報提供を心がけます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					今後も職員への周知徹底を図り、適切な管理を継続します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3			1		各種マニュアルは策定していますが、周知方法の見直しと訓練実施の充実を図ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			1		実施頻度や内容について見直しを行います。より実践的な訓練を計画し、子ども達の安全確保に努めます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1		安全確保に関する取り組みは実施していますが、保護者への周知方法について見直しを行います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			1		事故発生時の連絡体制を見直し、対応の徹底を図ります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4					保護者との情報共有を密に行い、家庭での様子も踏まえた支援を行います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4					いただいた評価を励みに、より充実した活動内容の工夫・向上に取り組んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	4					保護者との連携や情報共有を大切にし、安心して通所していただける体制を維持・向上してまいります。